

月刊島民

中之島

Vol.84 2015 7/1

●iPadサイズ(と、ほぼ同じ)

橋を渡る人の「街事情」マガジン



土佐堀ストリート
ジャーナル

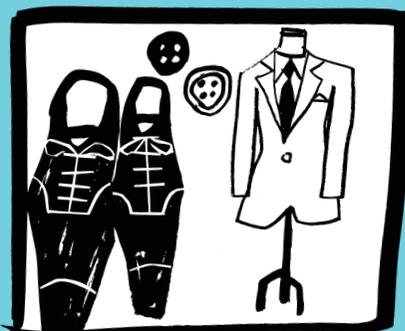


ナカノシマ大学

「古地図ウォーカー、
大阪をゆく」

本渡 章

申し込み受付中!



土佐堀ストリートジャーナル

ここ数年、新しいショップの出店やビルのリニューアルが進む土佐堀通。
北浜や淀屋橋といったビジネス街を横断しているが、近頃では水辺のロケーションを活かしたスポットが目立つ。
土佐堀通はどう変わってきているのか？ 目新しさと旧さが共存するエリアの最新情報をお伝えしよう。

取材・文／江口由夏 大迫力(本誌) 写真／浜田智則



「大阪証券取引所ビルのテナントの方と、『ここ2、3年でお客さんの層が変わりましたよね』と世間話していたところですよ」と、難波橋南詰にあるテラスが目印の「MOTOCOFFEE」スタッフ。街の変化に一番敏感なのは、やはり拠点を置く人々だ。

「北浜テラス」は、大阪の水辺の活性化を目指すNPO団体と土佐堀通沿いのビルや飲食店のオーナーらが大阪府に提案し、試験実

施を経て「水都大阪2009」のいちプログラムとして実現させた。3店舗からスタートした試みは、



「テラス」
土佐堀川に張り出すように設置された「北浜テラス」。
2009年からスタートし、参加店舗は増加傾向にある。
毎年3月から12月末まで開放。

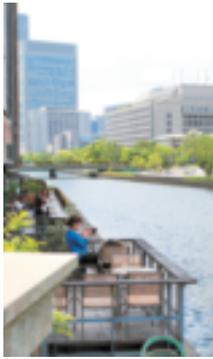
朝も夜も テラス。

「土佐堀通」の 変化の背景は？

土佐堀通は、土佐堀川とほぼ平行して大阪市内の中心を東西に走る。約4.7kmの主要地方道。このうち天満橋(谷町筋との交差点)から土佐堀・江戸堀1丁目(なにわ筋との交差点)までは、大阪市による「建築美観誘導制度」の対象区域。沿道の建築物には「1階には大川や中之島への見通しを確保する」「大川や中之島から見える壁面や屋上には広告物を置かない」など、水辺と調和する景観づくりへの配慮が求められており、近年の街の動きにも大きく影響している。

北浜テラス九景。

川沿いも
変わったなあ



MOTO COFFEE

開店と同時にコーヒーやパンを求めて客が駆け込むカフェ。土佐堀川沿いの醍醐味が詰まったテラス席や、2階席や地下席などビルの使い方に工夫アリ。☎06-4706-3788 12:00AM~6:30PM 不定休



北浜うらら

泉佐野にある日本酒専門店、中村酒店が直営する北浜テラス最東の店舗。天神橋をバックに、さすがの品揃えの日本酒と和食が満喫できる。☎06-6121-2038 5:00PM~10:00PM 日・祝休



Bistro bar 真琴

夫婦が営むイタリアンビストロは、テラスに電飾をあしらって中之島からの美観も演出。バラ園の見頃の時期は土日のみランチ営業も。☎06-6228-0028 5:00PM~10:00PM (日・祝~9:00PM) 不定休



NORTHSHORE

行列が絶えない、新鮮な果物や野菜に定評があるカフェダイニング。ゆったりしたソファもあるテラスは、いつも若い女性たちでいっぱい。☎06-4707-6668 7:00AM~10:00PM(月曜~5:00PM) 不定休



酒処麵処きのした

会社帰りの立ち寄り大歓迎の大バコ居酒屋。テラス席だけの特別コースもあり、おまかせ料理と飲み放題でビアガーデン使いもできる頼もしさ。☎06-6226-1096 11:00AM~3:00PM 5:00PM~11:00PM 日・祝休



北浜ルンバ

スペインの港町をイメージしたという店内やテラスは、土佐堀川沿いと相性良い。夜間クルージングプランもあり、水辺の魅力発信に積極的なスペインバルだ。☎06-6222-6700 6:30PM~11:00PM 不定休



ボーン グラン デ アリア BUON GRANDE ARIA

水の都・ヴェネツィアもかくやと思わせる、ロケーションが美しいイタリアンレストラン。横並びのテラスは特別な日にどうぞ。☎06-6202-1991 11:30AM~2:00PM 5:30PM~9:30PM 日・祝休



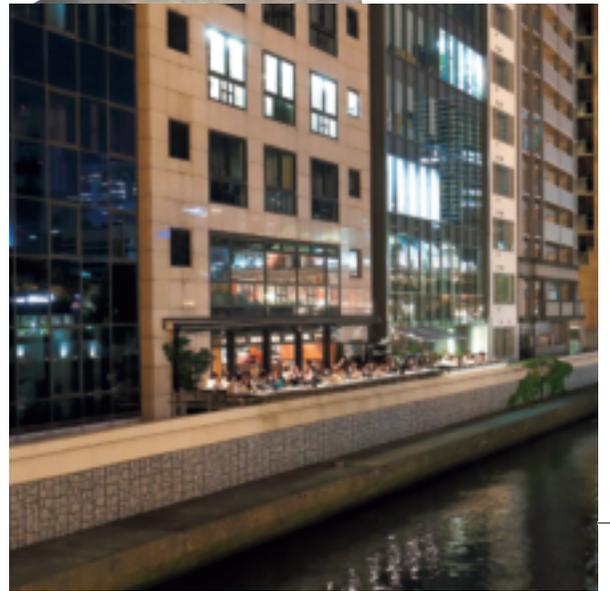
BROOKLYN ROASTING COMPANY

通りの空気を劇的に変えたショップのテラスでは、スペシャルティコーヒーを飲みながら多国籍の人々がくつろぐ。☎06-6125-5740 8:00AM~7:30PM 土・日・祝 10:00AM~6:30PM 不定休



OUI

カジュアルなイタリアンレストランは、2001年生まれの子株。中央公会堂を臨む眺めは圧倒的。☎06-6233-1192 11:00AM~2:00PM(土曜11:30AM~2:30PM) 5:00PM~10:00PM 日曜・1~2月の祝日休



現在は北浜1丁目・2丁目の9店舗が参加。仕掛け人の山根秀宣さんらを中心に、「北浜水辺協議会」が河川敷地を所有する行政と店舗の橋渡し役になっている。

北浜テラス最古参の「OUI」オーナー・井上浩二さんは、「テラス設置の目的は増席や売上アップではなく、いかにお客さんに川辺の気持ちよさを知ってもらおうかでした」と話す。実験的実施店舗として、日差しや雨を遮るオーニングの必要性や利用者の反応を山

根さんらに相談。建築法や河川法との折り合いも含め、北浜テラスの定着はこうした島民たちの試行錯誤が実った結果なのだ。

今日も土佐堀通のどこかで、テラス設置のための改装が進む。地域の声から生まれた川床プロジェクトには東京都も興味を示し、その親水アイデアを取り入れるべく北浜水辺協議会へのヒアリングが行われた。大阪・土佐堀川沿いに続けと、隅田川や日本橋川沿いの姿も変わりつつあるらしい。

働く女性の、おしゃれの味方。

タルタルガ

明治24年(1891)創業の老舗靴店三代目である松本善博さんが手がける、イタリア仕込みの靴づくり。細幅婦人靴の専門店知られている。「心斎橋からオフィス街の淀屋橋に移転して、現代のOLさんらしい悩みを解決できれば」と。甲が低く幅が細い足のコンプレックスを魅力に変えるべく、使用する革の色合いやフィット感を親身にカウンセリングしてくれるセミオーダーは50,000円から。夏はカラフルなサンダル(55,000円〜)も店頭に並ぶ。

☎06-6209-0737 11:00AM~8:00PM
日曜休



いわゆるビジネスマンではない働く人たちがメインターゲットとするジャンルのものを取り扱っているのも大きな変化だ。



地下1階の工房には華奢な木靴型がずらり。人間工学から導き出したデザインだ。



婦人靴

I アトリエ ストリート

例えば五代友厚像が正面に建つ大阪取引所が思い浮かぶように、土佐堀通も交差する金融街・北浜は古くから「働く場所」というイメージが強い。一方で、平日の夜や休日は寂しいエリアとなりがちがちな問題を抱えていた。

しかし近年では、水辺のロケーションとテラスもある開放感あふれる街並みに惹かれたショップの移転や新展開が相次いでいる。そのニュースを聞きつけたビジネスとは縁が遠い人々が駆けつけ、活気に目を留めたショップが水辺の魅力に気づき……といったいいサイクルも生まれ始めた。

こういった動きの中で、「働く場所」の意味合いも変わってきている。水辺がマイペースにものびのびできるアトリエにびったり的環境だと気づいた職人たちが、次々とお引越。アトリエストリートとでも呼びたくなる街になった。

水辺の新活用。

【水辺活用】近年の大阪の街においては最もよく出てくるキーワード。土佐堀通ではさまざまな解釈から、多彩な活用法が実現している。

お客さんのわがままを引き出すために。

デニム マッドネス

服飾専門学校を経て、独学でデニム職人となった石野直人さん。フルオーダーができるアトリエとして5年前に選んだ拠点が、筑前橋の南詰だった。「のんびりしていても流れが絶えることがない川の雰囲気が好きで、自分で店を持つなら絶対に川の近くだと決めていました」。流行よりこだわりの1点を追い求めるお客さんが、じっくり生地やデザインを相談できる空間を目指している。

☎06-6940-6677
11:00AM~8:00PM
月曜休(不定期の休みあり)来店前に要予約



「意外にも女性は黒、男性はオレンジ色が人気」の革小物は、名刺入れ15,200円や長財布50,000円など色々。

革小物



「見える現場」は、確かな腕の証。

Munekawa

あえて工房部分をガラス張りにすることで、革財布やバッグをつくる現場を見てもらおう。そんな思い切ったレイアウトを実行したのは、川の近くに憧れていたというオーナーの宗川佳弘さん。今年3月にオープンしたばかりだが、「スタッフのモチベーションも上がるし、接客も兼ねることで熱意も直接伝えられるんです」と、移転前のビル中では味わえなかった手応えに笑みがこぼれた。

☎06-6448-5020
11:00AM~7:00PM 水曜休



2 川ごと ディスプレイ

土佐堀通における「建築美観誘導制度」(P2)のひとつとして、「大川や中之島への見通しを良くするため、1階にショールームやピロティを設けるのが望ましい」というものがある。確かに歩道を歩きながら店やビルに目をやると、中にある広い窓を通して中之島や大川が見え、水辺の街だと常々実感させてくれる。

こうした条件と相性が良かったのがセレクトショップ。窓越しの川や緑、採り込まれた光と調和するようにディスプレイを工夫したり、照明を調整する。ロケーションに魅力を感じたからこそ、土佐堀通にしかない店づくりを心がける。商品の質だけでなく、「店に来るのが気持ちいい」とお客さんからの評判も上々だそう。

眺めごと、ブランドのファンになる。



ファンが多いブランドだけに、こちらのショップを目がけて訪れるご婦人も、川沿いの魅力に気づいて帰っていく。

エウ eu 北浜店

ファッションデザイナーの皆川明さんが立ち上げたブランド「ミナ・ベルホネン」のパートナーショップ。レディースにメンズ、キッズも購入できる大阪唯一の場所だ。店内からの眺めは最高。窓側にレイアウトされた洋服を、中之島公園の緑が引き立てる。「若い方からご年配の方まで着ていただけのブランドのコンセプトが、街の雰囲気とぴったりなんです」(店長の林美和さん談)。

☎06-6233-8788 12:00AM
~8:00PM(日・祝 ~7:00PM)
火曜休

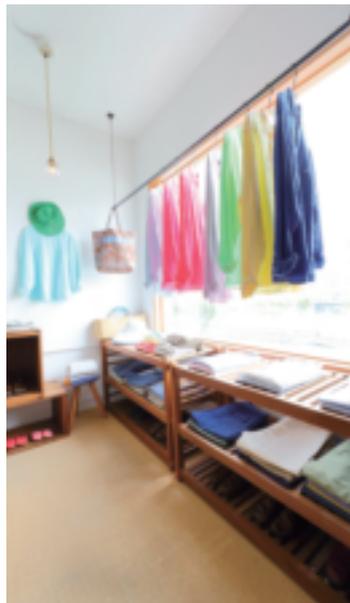
買い物ついでに、リバービューで一服。

KEYBRIDGE

[MOTO COFFEE]オーナーが「ずっとやってみたかったんです」と話すSUNSHINE+CLOUDの洋服がメインのショップが、2013年に[MOTO COFFEE]と同じビルの3階にオープン。肌触りのよいリネンシャツや、「オーロラシューズ」がスタンバイ。土佐堀川を見下ろせる大きな窓も気持ちよく、「時間や季節の移り変わりが窓から伝わってきて飽きない」とはスタッフの言葉。

☎06-4706-3757 12:00AM~7:00PM
不定休

「『いい素材は着心地もいい』と気づいたお母さんがお子さんにおそろいで買ってあげるみたいです」。



帽子



ラフィア椰子と麻を使ったサマーハット23,000円は通気性が良く涼しい。和紙など異素材を組み込んだデザインも。

心地いいアトリエ生まれの帽子。

PUT ON

「この三ツ星ビルの1階はもともとテラーで、ビルのオーナーも『帽子の工房ならビルのイメージも変わらないからいいですね』と入居に頷いてくれました」。空堀から移転した昨年を振り返る大山記世さんは「北浜に来て、お客さんに対応しながら働くペースが理想的になった」とも。土佐堀通からバラ園を見通せるぐらい広い窓を持つ店奥のアトリエは、なんとも羨ましい限り。



☎06-6231-7007 12:00AM
~7:00PM 水・日曜・祝日休

デニム



フルオーダージーンズは1本25,000円~。余ったデニム生地で作るクラッチバッグ6,800円。





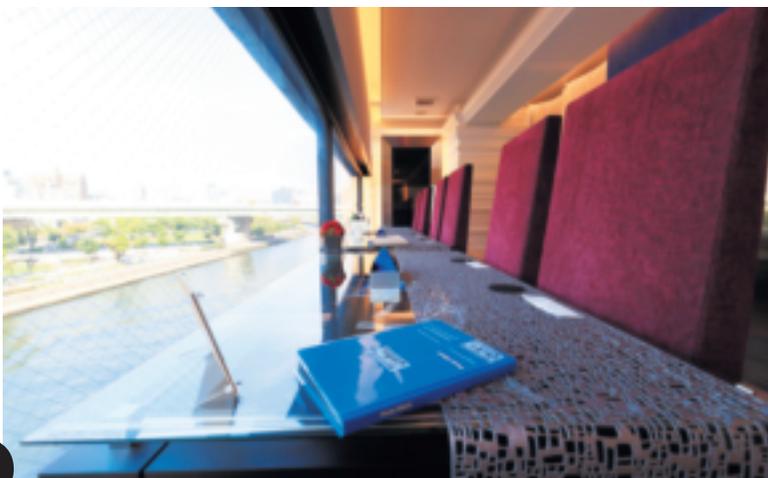
土佐堀通めぐりの 余韻が続く。

ギャレネスト

バラ園を見下ろしながら、口当たりのいいエンゼルケーキ650円や創作かき氷700円をいただける。店内は高級サロンのような雰囲気。「テーブルも椅子もオリジナルデザインなので、ギャレらしさや水辺のロケーションを知ってもらいたい商談相手もここに案内しています」。

☎06-6232-1116 11:00AM~5:30PM (L.O.) 土・日・祝休

人気のスイーツはふわふわと柔らかな食感にこだわったヘルシーなものが多く、界隈の中年男性も目と口の癒やしを求めて来店する。



3 眺めのおすそ分け

「この素晴らしいビューがある場所を、自分たちが事務所としてだけ使用するのには申し訳ない気がして(笑)」と、土佐堀通のビル中で建築設計事務所を開く「ギャレ」の折竹一郎さん。オフィスだった場所を、シヨールーム代わりに隠れ家カフェ「ギャレネスト」として一般開放している。「眺めのおすそ分け」は評判で、バラ園帰りやビジネス街の休憩時間に多く利用されている。

一方、かつて企業の事務所だった1室を改装したバー「川の流れの...」。天神橋南詰のビル2階から眺める中之島は、川と橋と高層ビルを縦に切り取った一枚の絵のようだ。マスターの温井俊徳さんいわく「時間の経過で川の姿はずいぶん変わるものです。ここはモニターからバーまで1日中営業しているの、実感できる穴場ですよ」。

中之島の夜景は、 こんなにも素晴らしい。

BAR川の流れの...

昨年11月にオープンし、眺めの素晴らしさに感嘆してさっそく常連になったお客さんも。実は内観も、土佐堀通沿いに拠点を置くインテリアデザイナーやフラワーショップが手がけたこだわりのもの。「川」の字をモチーフにしたピンク色のサインを目印に。ロケーション代は要りません。

☎090-5368-8282 喫茶8:00AM~5:00PM(土・日・祝9:00AM~) 無休/バー7:00PM~3:00AM 日・祝休



チャージ500円、カクテル700円〜、ミックスナッツ500円。1時間2,000円で好きなものを頼めるプランも。

土佐堀通西側の水辺活用は？

大阪市が建築美観制度の対象区域の西限はなにわ筋まで。ところが、今回紹介したスポットは御堂筋から東側に集中している。

これには地面と堤防の高さが関係しているようだ。北浜水辺協議会の山根さんによれば「河口に近い四つ橋筋より西側は地面が低くなり、北浜界隈とは違い、1階の天井近くのレベルまで堤防が立ちだかかってしまう」らしい。歩いていると気づかないが、「東高高低」

になっており、土佐堀通1本北の通りなど飲食店は多いものの(P9)、水辺からは少し遠くになってしまうわけだ。

しかし、西側エリアでもテラスを設置しようと、山根さんの元へヒアリングに訪れたビルオーナーもいたという。「府の許可が前提ですが、新たに協議会を作り、2階レベルのテラスなど地域に合ったルールを検討するのもありかもしれません。現在は水都大阪パートナーズ(☎06-6444-3110)が民間の水辺利用に関する相談窓口を設けています」とのこと。東側とはまた違った水辺活用が生まれるだろうか。



肥後橋南詰にある昭和8年(1933)竣工の山内ビル。1階部分はほぼ堤防で隠れている。

土佐堀的老舗考

ニュースの多い土佐堀通沿いであつて、長年愛され続ける老舗の2軒。歴史の中にも新しさを感じさせるのは、長く続く店の常である。

取材文／大迫力(本誌)



大正元年創業の名テラー。若手職人の育成目指す。紳士服 松崎

現社長の松崎浩一さんは四代目。創業者であり、浩一さんの祖父に当たる助次郎氏が、いとこで腕利



き洋裁職人の今泉末氏と共に店の礎を築いた。この2人の洋服作りにおける情熱は並大抵ではな

ワシントンの図書館で、今泉氏の文章が掲載された雑誌を実際に見るためだ。「自分の中に確固としたものがほしかった。会社のルーツをたどることで、新たな志を立てるための旅でした」。その言葉通り、浩一さんは未来へ向けた取り組みを進めている。国が進めるものづくり支援事業に応募し、得られた助成金で最新機器を購入し、若手の職人育成に努めている。「社員や職人には『過去ではなく将来に生きていこう』と常に言っています」。次の100年に向け、すでに動き始めている。



店のあるビルの7階にアトリエがある。この道50年以上のベテランも20代の職人も、一緒になって毎日腕を磨く技術の継承が今後のテーマ。

紳士服 松崎

大正元年(1912)京町堀で創業。現在地には昭和29年(1953)に移転。スーツ、シャツ、靴などのオーダーメイドが専門。創業以来、紳士服らしいトラッドなスタイルを提案し続ける。☎06-6231-3417 10:30AM~7:00PM 日・祝休

浜ビル地下、北浜紳士の憩いの場。ヘアサロン・きたはま

茶色いレンガが上品な光世証券ビルの前に、赤・白・青のサインポールが回る。どんな淡い理容店かと思いきや、待っていたのはこの笑顔だった。

もともとは今橋にあつたが、光世証券社長で大阪証券取引所初代社長も勤めた異悟朗氏が常連だった縁で、どうしてもとビル竣工時に入らせてもらった。レンガを使った壁や曲げ木の手すりに御影石

の螺旋階段など、「ビルの雰囲気に合わせてずいぶんお金をかけちゃった」と西本美鈴さんは笑う。

現在は美鈴さんの娘で店主の梨紗さん、姪の松林千亜紀さんと共に女性3人で切り盛り。今橋時代から30年、40年と通うなじみ客も多いが、街が変わりつつある中、若い人も増えているそう。最近特にメンズエステやマッサージにも力を入れている。



左から松林さん、美鈴さん、梨紗さん。「紳士的なお客さんばかりです」と松林さん。

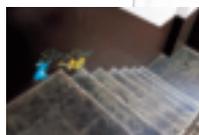
ヘアサロン・きたはま

調髪料3,800円(シャンプー、シェービング付き)。予約優先につき電話で一報を入れる方がよい。入口脇の看板に「只今すいています」の札が出ることも。☎06-6209-8008 9:00AM~7:00PM(土曜~2:00PM) 日・祝休

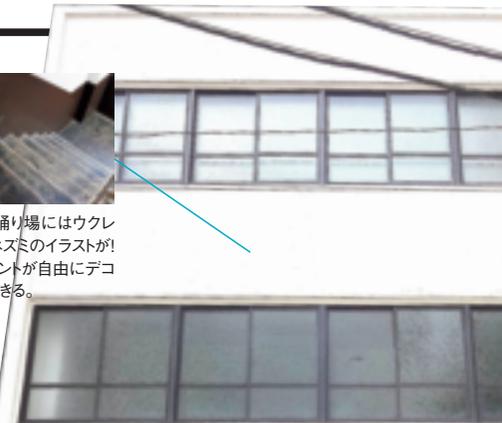


2014年にデザイナーの間宮吉彦さんがリノベーションした「北浜Nビル」、そのお隣の名古屋紡績が所有する「名紡ビル」、天満橋に程近い「Art Agito 1961」。土佐堀通沿いのこれらのビルは、いずれも築50年ほどの「渋ビル」だ。「働くため」に建てられたオフィスビルは、地味だったりそっけない印象が強いものだが、いま土佐堀通に多いプチレトロな渋ビルが注目されている。

「もともと入居していた企業が撤退した後、数年放置されていて、『もったいない!』と社内でリノベーションを提案したんです」と、名古屋紡績の社員として名紡ビルの改装に乗り出した平野泰裕さん



3~4階の踊り場にはウクレレを持ったネズミのイラストが! 通路もテナントが自由にデコレーションできる。



Art Agito 1961



ご近所だったお菓子教室が1階に入居し、待望の路面カフェ[satito's tableworks]に。シンプルで飽きないアメリカンケーキが売り。☎06-6945-2660 1:30PM~6:30PM(L.O.) 毎月隔週の土日のみ営業



何色にも染められる、クリエイティブ系。

土佐堀通に面しているが、実はその1本南側の道にメインエントランスがひっそりとある。「アート」をテーマにしたビルのコンセプトにより、入居する顔ぶれもデザイン事務所やギャラリー、アトリエにしばられた「大人の秘密基地」。赤茶色のレンガの外壁を白く塗り直したのも、思い思いに描けるキャンパスという意味合いがある。通路のイラストなど、足を踏み入れれば発見があるビルだ。



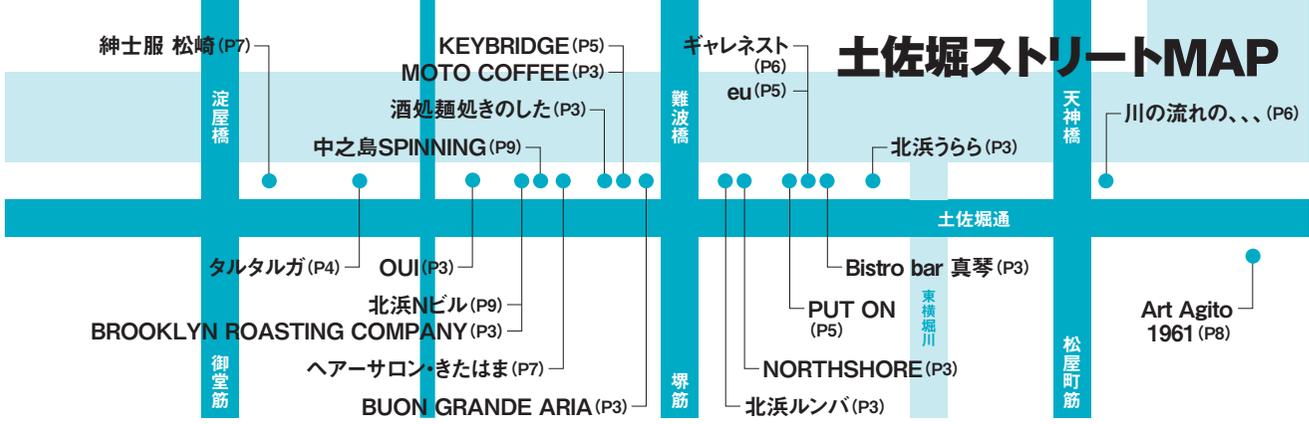
土佐堀通に面した2階には真っ白な[CUBIC GALLERY]。若手から高名な作家まで、さまざまな現代美術の企画展示を行う。

渋ビル、変身。



1階のバル[オリザ]はこの夏、「北浜テラス」(P2)設置店に仲間入りする。☎06-6205-0101

〔渋ビル〕
ここでは高度経済成長期である昭和30年代に建てられたビルを指す。階数も少なく規模も小さいが、その分手を加えやすい利点も。



会社帰りに、 通いたくなるビル。

北浜水辺協議会理事も務める間宮さんの事務所を始め、オフィスフロアあり、ヘアサロンや漢方クリニック、ヨガスタジオなど気軽にリフレッシュできるテナントありの雑居感が面白い。1階には[BROOKLYN ROASTING COMPANY]も入り、特に人の出入りが多い話題のビルだ。仕事の依頼やレッスン、休憩時間などにテナント同士が利用し合い、ビル内部での回遊性が高い。

北浜Nビル



2階のピラティス・ヨガスタジオ「姿勢道」は、健康づくりにぴったりの土佐堀通沿いの環境に惹かれて入居。
☎06-6210-3922
8:00AM~9:00PM (土曜~2:00PM) 日・祝休



「姿勢道」インストラクターの三宅久美子さんは、1階の[BROOKLYN ROASTING COMPANY]のテラスを使ってヨガと川辺の相性の良さを布教している。

デザインやアートに関わるクリエイターを応援すべく、地下ギャラリーでは展示会などの貸出を募集中。
☎06-6203-1210



は話す。有名な近代建築物とは違い、内部から声を上げなければ耐震や老朽化の問題から解体へ向かうケースが多いのが現状だ。
これらのごちんまりしたビルは若者に需要がある。床面積や借賃も手頃で、自分の目の届く範囲で無理なくできるシヨップや、趣味の延長線上にあるアトリエといった拠点にしやすい。最新のビルにはない「ビンテージ感」もそんなチャレンジを後押ししている。

ロッカーやWi-Fi完備の2階は90分540円で気軽に利用できる。クリエイター会員向けの機材が使えるプランもあり。



「紡績会社ですが、アパレル関係以外のクリエイターもどんどん応援していきたい」と熱く抱負を語る平野さん。

中之島SPINNING

水辺のオフィスが、 欲しかった人向け。

名古屋紡績とかけて「中之島で縁を紡ぐ=SPINNING」と名付けられ、ビル全体がアーティストたちを応援するサロンへ。1階は淡路島産のジビエや野菜を使った歐風バル、2階はPC持ち込みOKの打ち合わせにも使えるワークスペース。あえて旧ビルらしい無機質なコンクリート壁を残し、アーティストの作品が映えるレイアウトを施してギャラリー仕様に。

東と西で空気が変わる。

土佐堀通は四つ橋筋以西はやや南へ折れる。その北側に堂島川沿いの道が延びており、飲食店が連なっている。社用や観光の多い淀屋橋や北浜あたりとは違い、客同士や店と客の距離が近い濃密な空気がある。昨年オープンした[BUN da BUN!!]はカウンターがメインのイタリアン。川ではなく通りに面して小さなテラス席があり、なじみの客がこぞって顔を出すなど、近所の店同士の付き合いも始まっている。東が水辺活用なら、西は横丁的な盛り上がり。東西の違いを感じるのが、土佐堀の新しい楽しみ方になりつつある。

ブンダブン BUN da BUN!!

イタリア・ピエモンテ州の郷土料理を中心に、ワインの進む「飲ませる」料理が揃う。グラスワイン840円～。シエフの手打ちパスタ「タヤリン」もぜひ。☎06-6447-9750 5:00 PM ~2:00AM(L.O.0:30AM) 不定休





古地図をヒントに
大阪の地名を考える

◎今月の授業

【古地図】

2015年8月講座

「古地図ウォーカー、大阪をゆく」

第10回 平野は独立国なのか？

講師／本渡 章(作家)

かつての自治都市・平野郷。街の記憶をたどりつつ、平成の平野イメージを探る。

古地図ウォーカーこと作家の本渡章さんが大阪の各地を歩く人気シリーズ。第10回は大阪市の南東の端に位置する平野区だ。

地元に住む人からは「平野は独立国や」といった声も聞かれる。そこで、江戸時代の古地図を見てみれば、確かに環濠に囲まれた自治都市の姿がよみがえる。し

かし、明治時代以後の古地図と重ねて合わせてみると、歴史の網の目の中で、その境界が四方へ広がっていく様子がよくわかる。

そうした歴史の流れは、今の街ではどのように受け継がれているのだろう。平野のドラマを求め、古地図を片手に街へ出てみれば、どんな風景が待っている？



今月の1枚

「摂州平野大絵図」
(大阪市立中央図書館蔵)

宝暦13年(1763)発行の地図を複製したもの。周囲をぐるりと囲む環濠で守られた街のイメージは、まさに独立国。明治維新から平野区成立まで、そのイメージはどう成長したのだろうか。

「大阪古地図パラダイス」を買ると、
入場料がお得になります！

本渡章さんのナカノシマ大学シリーズ講座が一冊になった『大阪古地図パラダイス』(1,900円+税)を会場にて販売。お買い上げいただくと、本とセットで4,000円に。受講料がなんと400円引きになります。



募集要項	<p>「古地図ウォーカー、大阪をゆく」第10回</p> <p>日時／2015年8月21日(金) 7:00PM～8:30PM頃(開場6:30PM～)</p> <p>会場／追手門学院 大阪城スクエア</p> <p>受講料／2,500円(資料用大判古地図付き)</p> <p>定員／100名</p> <p>主催／ナカノシマ大学事務局</p> <p>協力／関西・大阪21世紀協会</p>	<p>お名前・ご住所・電話番号を明記の上、下記までハガキ、FAX、もしくはHP内の応募フォームからお申し込みください。複数名でご参加希望の場合は、人数分の必要事項を明記してください。</p> <p>〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階 「ナカノシマ大学8月講座」受付係 FAX.06-4799-1341</p> <p>※先着順で受付後、7月20日前後より受講票を発送します。 ※受講料は講座当日に受付にてお支払いください。 ※定員に達した時点で申し込みは締め切らせていただきます。</p>
------	---	---

ナカノシマ大学の最新情報は

<http://www.nakanoshima-univ.com>

ケータイからは
こちら！→



お問い合わせ ☎ 06-4799-1340
(ナカノシマ大学事務局)

リーガロイヤルホテル文化教室 エコールドロイヤル×月刊島民

中之島〜リーガロイヤルホテルを描く。

奈路道程展



RIHGA ROYAL HOTEL

8月4日(火)〜9日(日)

リーガロイヤルギャラリー

リーガロイヤルホテル(大阪)1階

10:00AM〜6:00PM(最終日は5:00PMまで)

入場無料

協力/毎日新聞

月刊島民の表紙イラストで中之島を書き続ける画家の奈路道程さんが、大阪のホテルの白眉・リーガロイヤルホテルを描きます。

創業80周年を迎えたリーガロイヤルホテル。

中之島を背景としたその風景や

リーチバーをはじめとする名所・名物、ディテールの数々。

それらの作品をリーガロイヤルホテルの

ロビー階ギャラリーにて展示します。

また毎日新聞に連載中の「濃い味、うす味、街のあじ。」

原画も併設展示いたします。

背景作品/奈路道程「Prologue」

(F4キャンバス+ミクストメディア/2015)

「中之島をテーマにした個展は以前にも開催したことがありますが、今回は絵画一辺倒ではなく、リーガロイヤルホテルをグラフィック的に捉えた作品も出品します。絵画的な背景にグラフィカルな処理を施したこの作品には、そんな意味を込めています」

あの[セラーバー]で飲みながら…

スペシャルトークサロン@セラーバー 奈路道程×江 弘毅



奈路道程さんは90年代初頭、『ミーツ』編集長時代から表紙をお願いしていました。

犬を連れての散歩のシーンから滝にうたれる人、近代建築からカクテルグラスなどなど。表紙はじめ本文のイラストマップや連載ものカット。線だけのイラストに色指定、モノクロの絵

画…と、それぞれ際限ないジャンルをいろんな手法で描いて頂きました。

わたしが書き手として雑誌や新聞に連載を持つようになってからも、特徴ある街のシーンや人の表情、ファッション…といつも独特の視点と絵のタッチが楽しみでした。

そんな奈路さんが中之島のリーガロイヤルを描きます。

多分世界で一番、奈路さんの絵を見てきたわたしとのトークセッションでは、「なぜこのシーンなのか」、そのあたりのお話も聞きたいと思います。

江 弘毅(月刊島民編集発行人)



日時/2015年8月8日(土)

2:00PM〜3:30PM(受付1:30PM)

会場/リーガロイヤルホテル セラーバー(B2F)

料金/ナカノシマ大学ご優待価格3,200円 ※通常価格3,500円

(ビールまたはソフトドリンク1杯+乾きもの付き/税・サ込)

主催/リーガロイヤルホテル エコールドロイヤル

協力/ナカノシマ大学事務局

◎お申し込み後のキャンセルは8月5日(水)までにご連絡ください。それ以降はキャンセル料(全額)をお支払いいただきます。ご了承ください。

●通常のナカノシマ大学と同じくウェブサイト、ハガキ、FAXでお申し込みを受け付け中。申し込み方法はP10をご参照ください。

●問い合わせ・キャンセルのご連絡は☎06-4799-1340(平日10:00AM〜7:00PM)

笑う落語の大阪 第十四回 高島幸次

もし、江戸時代にタイムスリップするのなら、6月の大坂に行くがいい。左の一覧のように、旧暦の6月、特にその後半は毎日がお祭りだったから。現代の暦でいえば、7月後半から8月前半にあたる。

- ① 6月1日 愛染明王
- ② 13・14日 難波祇園祭礼
- ③ 14・15日 島之内八幡宮
- ④ 16・17日 御霊宮
- ⑤ 17・18日 高津宮
- ⑥ 20・21日 博労稲荷
- ⑦ 21・22日 座摩宮
- ⑧ 24・25日 天満天神
- ⑨ 27・28日 生玉明神・森の宮
- ⑩ 29・30日 玉祭稲荷・住吉祭

①は現在の愛染堂勝鬘院、②は難波八坂神社、③は御津宮(御津八幡宮)、⑥は難波神社のこと。⑨の生國魂神社と鶴森宮なら掛持ちで楽しめる。⑩の玉造稲荷神社と住吉大社は掛持ちには少し遠いかな。
ところで、こんなにも夏祭が盛んな大坂だったのに、なぜか落語に夏祭が出てこない。⑧天満天神(大阪天満宮)の天神祭でさえ、古典落語に採り上げられなかった。「初天神」はあるのにね。

6月の大坂は毎日がお祭りだった。

⑤高津宮の場合も『高津の富』や『崇徳院』『稲荷俵』『高倉狐』等々の舞台になっているのに、なぜか夏祭は描かれない。

そこで、繁昌亭が開席した翌々年の2008年に始まった「上方落語の本募集」の課題は「天神祭」だった。大賞に選ばれた『天神祭』は大石内蔵助の妻子が祭礼見物に来た史実を踏まえる。特別賞の『御迎え人

形の恋』は、「安倍保名」の人形に恋した女性の伝承がモチーフだ。

来る7月21日の「天神祭の極意」では、これを改作した二作と、一昨年のナカノシマ大学用に創作された『菅原君の祟り』の三作とともに、夏祭の落語が少ない理由や、天神祭に参加するコツも学べる。

江戸時代にタイムスリップはできなけれど、もし天神祭にテレポテーションしたいと思ったら、大阪城スクエアに行くがいい。

たかしまこうじ
大阪大学招聘教授、追手門学院客員教授、大阪天満宮文化研究所研究員などを務める。

ナカノシマ大学7月講座は、天神祭にちなんだ落語会!

天満天神繁昌亭では、土地を提供している大阪天満宮に敬意を表し、毎月25日の夜席を「天神寄席」と銘打ち、さまざまな企画を開催している。ご存じのとおり、7月は天神祭の本宮で天神寄席はお休み。「8月まで天神寄席に行けないのは淋しいわ」という人のために、ナカノシマ大学が天神祭にちなんだ落語会を開催します!

●ナカノシマ大学7月講座

7月21日(火)

「天神祭の極意」

落語/笑福亭生寿

「仮名手本天神祭」

笑福亭たま

「菅原君の祟り」

林家花丸

「御迎え人形の恋」

〓申入り〓

トーク/天神祭の「実」を語る

司会 高島幸次

林家花丸

笑福亭たま

笑福亭生寿



若手のホープと名高い笑福亭生寿さんの「仮名手本天神祭」では、意外すぎる二人が祭見物!



ナカノシマ大学のために笑福亭たまさんが現代風に創作した「菅原君の祟り」は爆笑必至。



トリを務める林家花丸さんが披露するのは、江戸時代の伝承を元にした「御迎え人形の恋」。

日時/2015年7月21日(火) 6:30PM~8:20PM頃(開場5:30PM)
会場/追手門学院大阪城スクエア 大手前ホール
入場料/2000円 定員/300名
主催/ナカノシマ大学事務局 共催/追手門学院
●申し込み方法はP10を参照してください。
●問い合わせ ☎06-4799-1340(平日10:00AM~7:00PM)

トウミン月報

2015年7月1日発行

船上ライブを楽しむ 大阪水上バスの ナイトクルーズ



一昨年、昨年と好評だった大阪水上バスの夜間限定クルーズが、今年の夏も登場する。目玉は、ミナミで長年レコード店を営む「ザ・メロディ」マスターの森本徹さんがプロデュースした船上ライブ。生演奏を聴きながらの一杯はやはり格別。乗り場横の「ミオバル」のフードなども持ち込みOKだ。

ヴォーカル & ギターの男女2人組が披露するナンバーは、若手ながらカバークラジヤズ、ミ



大阪水上バス
「中之島ナイトクルーズ」
運航日/7月18日(土)、8月15日(土)、
9月19日(土)※雨天中止
時間/第1便7:00PM~
第2便8:00PM~(各便約40分間)
料金/2,500円(ワンドリンク付き)
場所/流屋橋港発着
予約・問い合わせ ☎06-6252-6477
(ザ・メロディ:3:00PM~0:00AM)

上する船は、今回の特集で紹介した「北浜テラス」の目と鼻の先を通る。すっかり中之島の名物になった夜テラスの光景やにぎわいを、現地で確かめてもらいたい。船上からテラスに向けて手を振れば、水辺の街ならではのコミュニケーションがクセになるかも。(江口由夏・本誌)

ミュージカルソングなど幅広い。多彩な曲目と、心地よく川べりを吹き抜ける風が、40分のクルーズがあっという間に感じるはずだ。また、土佐堀川を北

日本舞踊家が聞く 「おうぎの会」



日本舞踊家で、上方芸能についての著作もある山村若静紀さんがホスト役を務める連続トークセッション「おうぎの会」がスタートした。

毎回、さまざまなジャンル

のスペシャリストや研究者を招き、扇使いが得意の若静紀さんがその「奥義」を聞き出す(巧い!)という趣向。5月に行われた第1回のゲストは月刊島民での連載も大好



評だった作家・医師の久坂部羊さん。第2回のゲストはナカノシマ大学でもおなじみの釈徹宗さん。上方舞をはじめとする芸能と仏教はどんなつながりがあるのか、専門家同士の対談のゆきすが楽しみだ。対談開始前には若静紀さんが舞を披露。こちらもお楽しみに。(大迫力・本誌)

第2回「おうぎの会」
日時/7月15日(水)
7:00PM~8:30PM(受付6:30PM~)
会場/創元社ビル 4階 セミナールーム
料金/2,500円
定員/50名(先着順)
申し込み・問い合わせ ☎06-6231-9090
(創元社セミナー係)

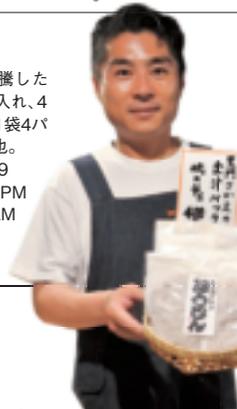
七夕の夜は 光の天の川を見に行こう

七夕の夜、天満橋から北浜にかけて、「光の天の川」が出現。今年も「平成OSAKA 天の川伝説」が開催される。LEDを光源とする約5万個の「いのり星®」を大川に放流し、祈りや願いを捧げる。「星が天に満ちる」という天満

の地名の由来にもちなんだこの行事は、そうした古来からの信仰の現代的解釈でもある。「いのり星®」放流券を購入すれば、有料観覧エリアでゆっくり眺められ、特製短冊に願いを書いて飾ることもできる。また、天満・北浜エリアの飲食店をめぐる「大阪七夕

細うどんで有名な北新地の「黒門さかえ」が「だしパック」を発売。パック詰めされているのは店で使用されているのとまったく同じ、サバ、イワシ、メヅカ、ウルメの4種類の削り節。あの香り高いだしを家庭でも再現することができ、以前から「削り節だけちょっとだし」といったなんとも大阪らしい常連客からのリクエストはあり、その声に応えての発売。店主の西さんによると「思いのほかよく売れています」とのこと。煮炊きものはもちろん、味噌汁に使っても味に深みがあると増す。中にはしゃぶしゃぶに使ったという人もいたそう。家の中だけじゃなく、香りが充満するのがたまらない。

黒門さかえ謹製 「だしパック」出た!



黒門さかえ
だしパックは沸騰した800ccのお湯に入れ、4分間煮出すだけ。1袋4パック入りで400円也。
☎06-6344-0029
11:30AM~2:00PM
6:00PM~0:00AM
(LO11:30PM)
土・日・祝休

という声が多いですね」と西さん。
1回だしをとっただけで捨てるのはもったいない? 乾燥させてミキサーにかければ、旨みたっぷりのふりかけになります。(大迫力・本誌)



天の川プロジェクト®

平成OSAKA天の川伝説2015
日時/7月7日(火) 放流7:20PM~9:00PM
(開場6:00PM)※荒天中止
場所/大川・天満橋~北浜周辺
料金/「いのり星®」放流券は前売り1,200円、当日1,500円
※大阪天満宮・生國魂神社奉納特製短冊付き
購入方法/前売り券はチケットぴあ(☎0570-02-9999/Pコード629-397)ほか、大阪水上バスチケット売り場(八軒家浜)、ルポンドシエル、大阪キャッスルホテルなどで販売 <http://www.osaka-amanogawa.com/>



店に入っすぐの「一番棚」は、常に新しいものや話題の本に入れ替える。

本屋は街を映すとよく言われている。中之島フェスティバルタワーの地下1階にある「文教堂書店」もまさにそうで、会社の昼休みの時間ともなれば、中之島で働く人たちでいっぱい。売れ筋は雑誌や通勤時間に読みやすい文庫本、飲食店が掲載されたガイド本などだそうで、聞けばなるほどという感じがする。

「入っすぐの一番棚は、いつも発見があるように心がけて入れ替えています。毎日来られる方も多くいますから」と店長の竹本良生さん。このあたりもオフィス街にある本屋らしい。

ところがこの店が少し違うのは、同じフェスティバルタワーの2階にフェスティバルホールがあるということ。クラシック



文教堂全体でも力を入れているという店内奥のコミックコーナーは、ご覧のとりの充実度。

こうしたこまめな対応は今ドキありがたい。

他にも、朝日カルチャーセンターの受講生など学びたい人のために、NHKの教材コーナーを充実させたり、オフィス需要を見越して事務用品コーナーを増やす工夫も。今や中之島内では数少なくなつた本屋は、フットワークとアイデアで勝負する。

中之島ゆえの、サービスと品揃えとは。

【文教堂書店】 ●書籍

やバレエの公演からJポップや演歌のコンサートなど、幅広いジャンルに対応したホールだけに、毎回客層がまるで変わる。この店では、ホールの公演スケジュールをあらかじめ確認しておいて、それに合わせた品揃えを行っている。コンサートを先行アートの著作や、特集された雑誌のバックナンバーを取り寄せたりといったサービスで、たまたま訪れたお客さんにも喜ばれているようだ。

もう一つ好評なのが、淀屋橋oporaにある店舗と連携し、互いに本を取り寄せ合うことができるサービス。例えば、中之島店にない本でも淀屋橋店に在庫があれば、1〜2日で取り寄せてもらえる。2つの店を往復するのも店長の仕事で、週に2回ほど行き来する。

祝祭へようこそ。

FESTIVAL
PLAZA

<http://festivalplaza.jp/>

提供/株式会社 朝日ビルディング



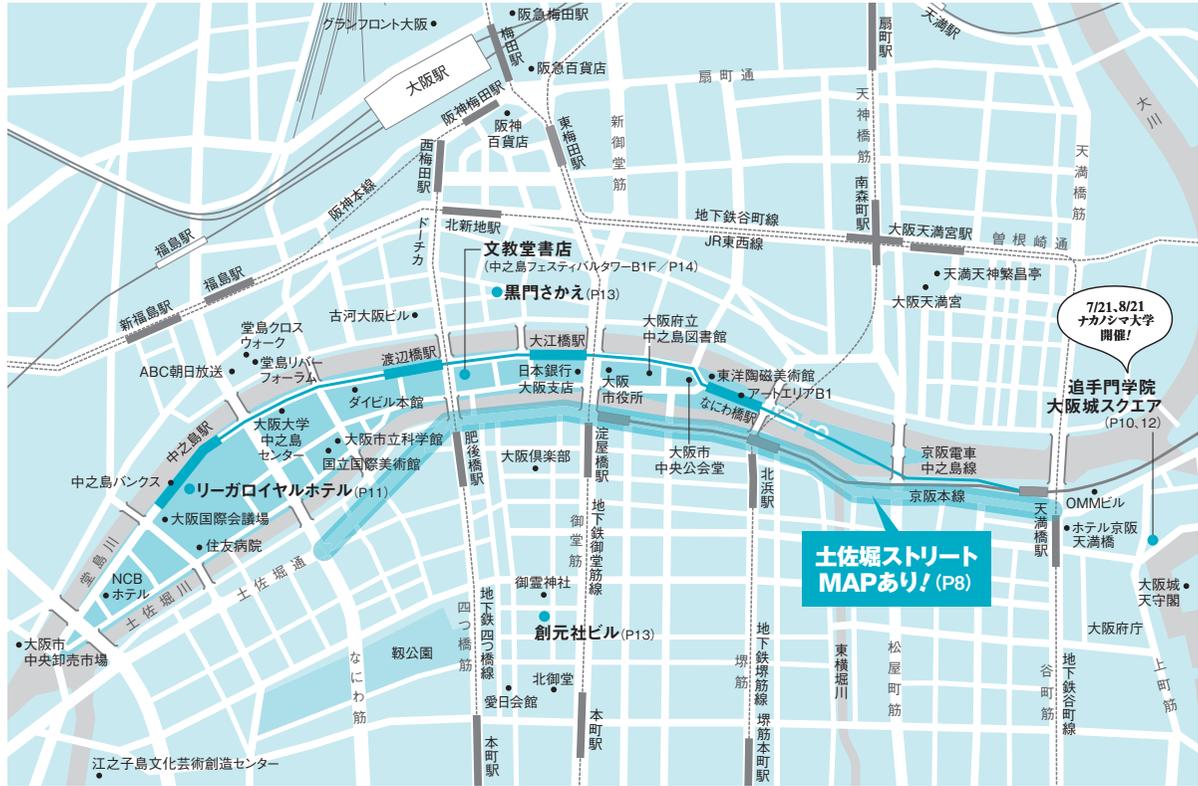
文教堂書店 中之島フェスティバルプラザ店

●中之島フェスティバルタワーB1F

新刊を中心に単行本、新書、文庫、雑誌、コミックなど幅広く揃う。事務用品やCDも一部取り扱っている。意外に知られていないのがコミックコーナーの充実ぶり、マンガ好きのビジネスマンたちの人気スポットになっている。店頭在庫がない場合でも、淀屋橋店にあればすぐに取り寄せてもらうことができる。

☎06-4706-5285 10:00AM~10:00PM

大「島民」MAP 橋を渡って通う人、川を見ながら帰る人、みんな「島民」です!



『月刊島民』はここでもらえます。

- 京阪電車関連 京阪電車主要駅/京阪シティモール/京阪モール/デリスタ天満橋店/ホテル京阪天満橋/ホテル京阪京橋
- 大阪市北区・中央区・福島区 【書店】旭屋書店 梅田地下街店/梅田 蔦書店/カベラ書店/紀伊國屋書店 梅田本店/グラフィック大阪店/本町店/ジュンク堂書店 大阪本店・梅田ヒルトンプラザ店・天満橋店/MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店/文教堂書店 淀屋橋店/隆祥館書店 【公共施設・大学関連施設など】アイズボット/朝日カルチャーセンター/味の素 食のライブラリー/ABC朝日放送/大阪企業家ミュージアム/大阪倶楽部/大阪工業技術専門学校/大阪国際会議場/大阪市中央公会堂/大阪市立科学館/大阪市立生涯学習センター/大阪市役所市民情報プラザ/大阪城天守閣/大阪商工会議所/大阪大学中之島センター/大阪21世紀協会/大阪府立中之島図書館/大阪ボランティア協会/大阪歴史博物館/追手門学院 大阪城スクエア/川の駅はちけんや/関西学院大学 大阪梅田キャンパス/慶應大阪シティキャンパス/国立国際美術館/CITY NAIL'Sインターナショナルスクール/芝川ビル/市立住まい情報センター/少彦名神社/中央電気倶楽部/ホテルNCB/メビック扇町/立命館大阪オフィス/龍谷大学大阪梅田キャンパス【店舗・医院など】アンドン 本町本店/上町貸自転車/Ultra 2nd/江戸前料理 志津可/天満橋鍼灸整骨院/MJB珈琲店/大西洋服店/000(オー) /カセッタ/喫茶カンターロ/喫茶SAWA/グランドスイート中之島/黒門さかえ/コモカフェ/The Court/サトウ花店 中之島本店/サメロディ/シアトルヘアサロン/新開電ビル店/じろう亭/Girond's JR/心斎橋山田兄弟歯科/住友病院/セブンイレブン大阪証券取引所店/タビエスタイル/たまがわ鍼灸整骨院/東郷歯科医院/NAKAGAWA1948 淀屋橋店/ナンジャーノ/バスターレ/花かつ/BAR THE TIME 天神/平岡珈琲店/ビルマニアカフェ/FOLK/フレインハウス/ミニロー/宮崎歯科/やきとりばかや/吉田理容所/LES LESTON
- 大阪市内その他 【書店】紀伊國屋書店 京橋店/ジュンク堂書店 難波店/福島書店/柳々堂/ループル書店 【公共施設・大学関連施設など】大阪市社会福祉研修・情報センター/大阪市立中央図書館/大阪府立江之子島文化芸術創造センター/川口基督教會 【店舗・医院など】あじさい/アートアンドクラフト/欧風食堂 ミリバル/大阪シティ信用金庫 江戸堀支店/御舟かもめ/Calo Bookshop and cafe/写真とプリント社/鳥かごキッチン/ネイルサロン スワンナ/バルビコ/ホステル64オオサカ/MANGUEIRA/Loop A
- 大阪府下 旭屋書店 京阪守口店/学運堂/Books 呼文堂/水嶋書房 千早はーモール店/大阪狭山市立図書館/大阪市立難波市民学習センター/大阪大学企画部広報・社会学連携事務室/大阪大学 21世紀懐徳堂/大阪大学本部/摂南大学 地域連携センター/郵政考古学会/ゆったりんこ
- 大阪府以外 ジュンク堂書店 西宮店/恵文社 一乗寺店/水嶋書房 丹波橋店/伊丹市文化振興財団/川のほとりの美術館/納屋工房/タバーン・シンボン/百練/奈良県立図書館報館
- 東京 往来堂書店(千駄木)/BOOKSルーエ(吉祥寺)/B&B(下北沢)/隣町珈琲(荏原中延)/ONLY FREE PAPER(渋谷)

◎バックナンバーお譲りします。

バックナンバーをご希望の方には1冊100円(手数料)でお譲りしています。なお、品切れの号もありますが、予めご了承ください。お問い合わせは下記の電話番号まで。

◎定期購読も受け付け中です。

毎月確実に読みたい方は、ぜひお申し込みください。まずは下記の電話番号までお問い合わせ下さい。

次号予告 中之島名所番付2015

働く、食べる、住む、眺める。中之島には多彩な「名所」がある。
あのカド丸建築から路傍の立木まで、隠れた名所をご紹介します。

●『月刊島民』vol.85は2015年8月1日発行です!

編集・発行人/江 弘毅(編集集団140B)
編集・発行/月刊島民プレス
若狭健作 網本武雄(株式会社 地域環境計画研究所)
松本 創 江口由夏 大迫力(編集集団140B)
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階
Tel 06-4799-1340 Fax 06-4799-1341
制作進行/堀西 賢(ALEGRESOL)
デザイン/山崎慎太郎
表紙イラスト/奈路道程
印刷/佐川印刷株式会社

ハッピーを、買い占めちゃおう。



京阪百貨店守口店前
クリスタル橋
中之島けい子



京阪電車 守口市駅
衣装提供・組曲
（京阪百貨店守口店1階・
くずはモール店2階）



京阪百貨店守口店
地産食品 美味折々
衣装提供・組曲
（京阪百貨店守口店1階・
くずはモール店2階）

おけいはんの京阪百貨店

開業30周年を楽しみに、京阪電車で。



1985年の守口店開業から皆さまに支えられ、今年で開業30周年。

人と人のふれあいを大切にする「人間愛」をモットーに、これからもお客さまに愛される場所をめざす京阪百貨店を、よろしく願いいたします。

- 守口店 ◎守口市駅下車すぐ
- くずはモール店 ◎樟葉駅下車すぐ
- ひらかた店 ◎枚方市駅下車すぐ
※リニューアルのため一部休業中
- モール京橋店 ◎京橋駅下車すぐ
- すみのどう店 ◎JR学研都市線 住道駅下車 徒歩約3分



京阪の
おけいはん。
人、



www.okeihan.net

